要請番号（JL31219B09）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
チリ	G130 柔道		個別	交替 2代目	2年	・2020/1・2020/2・2020/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

国際協力庁

2）配属機関名（日本語）

チリ柔道連盟

3）任地（ サンチアゴ ） JICA事務所の所在地（ サンチアゴ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先であるチリ柔道連盟は、チリ国内の柔道クラブを統括する組織として、チリオリンピック委員会や国際柔道連盟に認知されている団体。10名の役員及び3つの委員会(倫理・規律、技術、会計)で構成されている。国内13か所に強化選手育成センター、5か所に指導者育成教室がある。フランス人のヘッドコーチや、スペイン人コーチが雇用されている。2017年度年間予算は20万USドル。 www.fejuchile.cl/

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先では、国際試合に対応できる選手の育成を目的として、海外からのコーチを招へいし、選手や指導者の育成、指導力の強化を図っている。徐々に成績も上がってきており、2017年度は世界大会に出場する選手も輩出するなど、効果を上げている。配属先では短期的目標として、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに出場できる選手の育成を掲げており、若年層の柔道人口増加と技術向上を目指しているところから、継続した技術支援が求められている。2015-2017年にJICAボランティアが活動したが、引き続き代表選手への指導と、チリ国内巡回指導等、チリ国内での柔道普及への支援が期待されている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

以下の活動を、配属先と協議しながら実施する。
1.サンチアゴに於いて、チリ代表候補選手(男性)に対して技術指導を行う。
2.稽古内容の改善点についてコーチ陣と相談しながら、より効果的な稽古・指導方法を導入する。
3.地方合宿に参加して、選手や指導者への助言を行い、チリにおける柔道の普及に貢献する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

道場

4）配属先同僚及び活動対象者

カウンターパート:柔道指導者(チリ人男性、指導歴9年、30歳代)
対象者:国際大会代表候補選手(全員男性)
首都の10-30代(部活・一般レベル)の柔道学習者

5）活動使用言語

スペイン語

6）生活使用言語

スペイン語

7）選考指定言語

英語(レベル:C)又はスペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（男性）　備考：配属先の希望

[経験]：（競技経験）5年以上　備考：同僚への指導有

[参考情報]：

・柔道三段以上

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候）　気温：（0～30℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

柔道学習者は学生や社会人が多いことから、活動は夕刻～夜間となる。また合宿や練習試合等で、地方巡回も多い。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.